

建設計画に係る平成28年度から30年度までの実施事業に関する意見について

地区名：塩江地区

番号	項目	意見の内容
1	塩江温泉郷の活性化について	<p>高松市まちづくり戦略計画の課題別重点取組事業（平成27年度追加分）の課題7の「都市イメージの向上とにぎわいづくり」の中に「温泉を生かした塩江地域の観光振興事業」として、塩江温泉郷活性化基本構想（仮称）の策定とありますが、温泉法の改正により、塩江温泉郷が国民保養温泉地として存続するために新たな源泉確保が必要であり、健全な温泉利用をするために温泉施設（奥の湯温泉等）の改修・改善も必要なことから、これらを踏まえて具体的にはどのような内容なのかお教えてください。</p> <p>一方、各種イベントにおける駐車場については慢性的な駐車場不足のため、まつりの存続にかかわる大きい問題となっています。以前は、塩江中学校運動場を駐車場としてお借りして何とか開催しておりましたが、現在は雨天時には同運動場のグラウンド状態が悪く使用できないことから、早急な駐車場の確保を是非ともお願いします。</p>
2	新病院附属医療施設整備事業の進捗状況	<p>塩江分院の整備事業について、現在の進捗状況を今までの経過を含めて具体的にお答えください。</p>
3	塩江小中学校運動場の整備	<p>塩江小中学校の整備工事後、雨天時の運動場利用の際、グラウンド状態は水はけが悪く長期にわたり利用できない状況が続いています。</p> <p>本年の第1回地域審議会の教育局の答弁によりますと、5月にわだちを改良する工事を施工しており、グラウンドの土がある程度固まるまで半年ほど様子を見たいという回答でしたが、未だに一向に改善されていないように思えます。8月末の温泉まつりも駐車場としてお借りしていましたが、前日の雨で全く使用できない状態でした。なお、運動場は駐車場ではありませんが、今の現状では教育施設として十分な機能が保たれているとは思えません。そのため、グラウンドの土の水はけをよくする抜本的な改修を強く要望します。</p>
4	椋川ダム整備事業	<p>椋川ダム整備事業もいよいよ本格化して、本年より本体工事に入っており、平成17年に決定された水源地域整備計画の中で整備する公園整備等ダム周辺施設の協議も本格化していくと思われます。</p> <p>当地域は四季折々の自然豊かな地域であり、ダム周辺整備により名勝になるような、そして地域の活性化の核になるような取組みをお願いします。</p>